(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 6月28日

愛知県知事 様

提出者

住 所 名古屋市中村区亀島一丁目4番12号 シーエヌ建設株式会社

氏 名 代表取締役 山 口 善 久 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 052-451-4510

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業	場	<u>ヨ</u> ガ	の	名	, 1	称	シーエヌ建設株式会社 岡崎軌道事務所
事	業	場	0)	所	r 7	玍	地	岡崎市羽根町字北ノ郷86番地
計		画		期			間	2024年4月1日 ~ 2025年3月31日
当該	事業	装場に	お	いてタ	現に	.行。	って	いる事業に関する事項
		1)	事	業(の	種	類	06:総合工事業
		2	事	業(の	規	模	当該事業所の完成工事高 127,704万円
		3	従	業	ļ	į	数	28 人
				廃棄物				がれき類 → 再生処理業者に委託し建設材料として再資源化 がうスくず・陶磁器くず → 再生処理業者に委託し建設材料として再資源化 廃プラスチック類 → 再生処理業者に委託し原料・材料として再資源化 木くず → 再生処理業者に委託し建設材料として再資源化

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図) 本社契約管理部総括責任者 本社契約管理部計画責任者 → 各部門計画責任者(各部門の担当部長又は次長) → 各工事管理責任者(事業所長・工事所長・軌道事務所長) 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 【前年度(年度) 実績】 産業廃棄物の種類 別紙のとおり 排 \mathbb{H} 量 (これまでに実施した取組) ①現状 がれき類については、分別の徹底を図っている 発注者、下請業者と事前に産業廃棄物発生量の削減について打合せをし実施 【目標】 産業廃棄物の種類 別紙のとおり 排 出 量 (今後実施する予定の取組) ②計画 発注者、下請負者と事前に産業廃棄物発生量の削減について打合せをし実施 をする 産業廃棄物の分別に関する事項 (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類については、分別の徹底を図っている ①現状 (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類については破砕して建設資材として再資源化 ②計画 混合廃棄物は分別をして排出を行うことにより、再資源化を促進できるよう に努める

	【前年度(年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った	別紙のとおり
①現状	産業廃棄物の量	Ĭ
	(これまでに実施した取組)	
	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	力が入りてあり
②計画	(今後実施する予定の取組)	1
う行う産業廃棄物の	中間処理に関する事項	
	【前年度(年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った	
	産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量	別紙のとおり
①現状	した産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量	├ 別紙のとおり ├
②計画	する産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組)	
	(行後美施りる)が足の取組)	

	埋立処分又は海洋処分に関する事項		
	【前年度(年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋処分を行った	別紙のとおり	
0.7.	産業廃棄物の量		
①現状	(これまでに実施した取組)	<u> </u>	
	【目標】		
	産業廃棄物の種類		1
	自ら埋立処分又は	別紙のとおり	
@31 T	海洋処分を行う 産業廃棄物の量		J
②計画	(今後実施する予定の取組)	1	
	託に関する事項		
英廃棄物の処理の委	1		
美廃棄物の処理の委	【前年度(年度)実績】		
美廃棄物の処理の委	【前年度 (年度)実績】 産業廃棄物の種類		
美廃棄物の処理の委	【前年度 (年度)実績】 産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量	り至りてなり	
美廃棄物の処理の委	【前年度 (年度)実績】 産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への	別紙のとおり	
美廃棄物の処理の委 	【前年度(年度)実績】 産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への 処 理 委 託 量 再 生 利 用 業 者 へ の		
英廃棄物の処理の委	【前年度 (年度) 実績】 産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への 処 理 委 託 量 再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	
美廃棄物の処理の委 ①現状	【前年度(年度)実績】 産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への 処 理 委 託 量 再 生 利 用 業 者 へ の		
	【前年度(年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者以外の	t	
	【前年度(年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託 再生利用業者への量 認定熱回収業者への 処理委託 量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託 量	t	
	【前年度(年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への	t	
	【前年度 (年度) 実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託 量 再生利用業者よの量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者以外の 熱回収を行う業者、の 処理委託 量 (これまでに実施した取組) 発注者、下請負者と事前に、産業廃	t t t t t t t t t t t t t t t t t t t	、産
	【前年度(年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者にの量 認定熱回収業者にの量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業託量 (これまでに実施した取組)	t t t t t t t t t t t t t t t t t t t	
	【前年度 (年度) 実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託 量 再生利用業者よの量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者以外の 熱回収を行う業者、の 処理委託 量 (これまでに実施した取組) 発注者、下請負者と事前に、産業廃	t t t t t t t t t t t t t t t t t t t	、产

(第5面)

	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	全処理委託量	DI KE O	しょい	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙ので	<u> </u>	t
	再生利用業者への処理委託量	t		t
②計画	認定熱回収業者への処理委託量	t		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t		t
	(今後実施する予定の取組) 昨年度と同様に発注者、下請負力のある業者に委託をする	 負者と事前に打合せをし、	産業廃棄物の	処理能
※事務処理欄				

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元 請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種 に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
 - 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別 紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、 産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記 入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記 入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

2,535.42	
41	
	4
[續]	
023年度)実	
【前年度(2	

Jr C C	737175 I	1	0 2 0 +1×)						Ī	2,000,1	
	廃棄物の種類	がれき類	がれき類	がれき類	廃プラス チック	が ラス・陶磁 器くず	₩ > K				
	名称 (任意の名称を記入してください)	その他	コンクリー トがら	アスファル トがら							
Θ	排出量(t)	2,282.16	170.02	6.02	5.76	2.42	69.04				
0	自ら再生利用を行った量(t)										
<u>(c)</u>	自ら埋立処分又は海洋投入処分を 行った量(t)										
(2)	自ら熱回収を行った量(t)										
©	自らの中間処理による減量(t)										
e	処理委託した全量(t)	2,282.16	170.02	6.02	5.76	2.42	69.04				
\Rightarrow	優良認定処理業者への 処理委託量(t)										
(13)	再生利用業者への処理委託量(t)	2,282.16	170.02	6.02	5.76	2.42	69.04				
(2)	認定熱回収業者への処理委託量(t)										
(4)	認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量(t)										

別紙2	5 2	【今年度(2	(2024年度)	計画】					合計	20,774.70	
	廃棄物の種類	がれき類	がれき類	がれき類	廃プラス チック	が ラス・陶磁 器くず	♣> ₩				
	名称 (任意の名称を記入してくださ い)	その他	コンクリー トがら	アスファル トがら							
Θ	排出量(t)	20,550.00	150.00	5.40	5.20	2.10	62.00				
0	自ら再生利用を行う量(t)										
<u>@</u>	自ら埋立処分又は海洋投入処分を 行う量(t)										
(D)	自ら熱回収を行う量(t)										
©	自らの中間処理による減量(t)										
e	処理委託する全量(t)	20,550.00	150.00	5.40	5.20	2.10	62.00				
\Rightarrow	優良認定処理業者への 処理委託量(t)										
(13)	再生利用業者への処理委託量(t)	20,550.00	150.00	5.40	5.20	2.10	62.00				
©	認定熱回収業者への処理委託量(t)										
(4)	認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量(t)										